

# Philosophy Department Colloquium

首都大学東京哲学教室コロキウム

Sungwoo Park, Ph.D.

(朴性宇 教授)

Seoul National University, South Korea

(韓国・ソウル国立大学)

## “Plato’s International Political Thought in the *Republic*”

日時：2019年5月23日（木曜日）午後3:30-6:00

場所：首都大学東京・南大沢キャンパス5号館134教室

京王相模原線南大沢駅より徒歩5分

古代ギリシャの哲学者プラトンは主著『国家』の中で、哲学者が統治する「理想」のポリス共同体を描き上げます。賛否両論渦巻く彼の理想国論に関しては、守護者階級をめぐる妻子共有論、男女平等論といった共同体内部のラディカルな制度が議論されても、他のポリスや国々とどう関係しているのかといった「国際関係」論に目が向けられることは多くありませんでした。だが、そこに私たちが学びうる何かがある——ソウル国立大学政治学・国際関係学部の Sungwoo Park 教授は『国家』のテキストを丹念に読み解きながらプラトンの政治哲学に新たな光を当てています。その考察が明らかにするプラトンの「正戦論」や正義論の今日性に驚くことでしょう。（講演・ディスカッションは英語、通訳なし）

首都大学東京人文社会学部人文学科哲学教室

問い合わせ先：栗原裕次 [ykuri@tmu.ac.jp](mailto:ykuri@tmu.ac.jp)